

各地で相次ぐ停電

不安定な天気、今後も続く可能性が

電力新聞

8月1日
金曜日

発行元
(株)フロンティアO's

東京都中央区八丁堀3-11-8
ニチト八丁堀ビル8F
TEL:03-5540-4374

ホームページ検索

フロンティアオーズ

<http://www.frontier-os.co.jp/>

◆関東で大気不安定 暑さ厳しく激しい雷雨、停電相次ぐ

関東地方では24日夜、大気が不安定になり、局地的に雷を伴う激しい雨が降った。雷雨の影響で東京を中心に1都2県で軒が停電し、都内西部では、床上・床下浸水などの被害が相次いだ。この影響で、小田原線、東急世田谷線、頭線、東急世田谷線が一時運転を見合わせ、京王電鉄井の頭線は、47本が運休するなどの影響が生じた。30ラッシュなど影響を受けた。300人ほどの影響を受けた。



＝成城学園駅前(24日午後6時半頃)

東京電力によると、落雷による送電線のトラブルが原因とみられる。停電が24日午後6時半ごろ発生。東京で約1万1700軒、千葉、埼玉と合わせ計約1万2400軒が停電した。この影響で小田急小田原線、東急世田谷線、頭線、東急世田谷線が一時運転を見合わせ、京王電鉄井の頭線は、47本が運休するなどの影響が生じた。30ラッシュなど影響を受けた。300人ほどの影響を受けた。

◆一時3万世帯近く停電

日本列島は27日も北海道を除いて全国的に厳しい暑さが続き、各地で猛暑日を記録した。寒冷前線の通過に伴い、午後からは関東でも雷ととも激しい雨に見舞われた。一時、雷の影響とみられる停電が東京都や栃木県など1都3県で起き、埼玉など近く中心に一時、3万世帯近くに達した。

◆仙台市でゲリラ豪雨 浸水や落雷、停電も

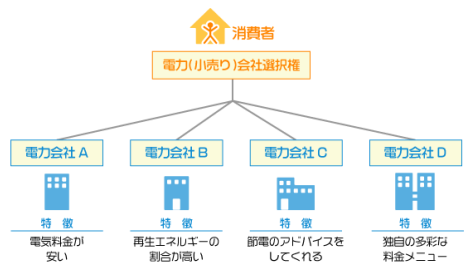
宮城県内は31日、上空に暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で、大気不安定になり、仙台市内などで局地的な大雨が降り、浸水や停電の被害が相次いだ。



＝31日正午ごろ、仙台市青葉区

◆電力小売り自由化 後続の契約・解約一括手続きは？

経済産業省が電力小売りの全面自由化を2016年4月1日に実施する方向で検討に入ったことが9日、分かった。電力会社は乗換えの手続きを一括して行う仕組みの導入が示された。契約移行に伴う新規参入業者と大手電力会社との競争条件を整える電力会社間の競争が進むとみられる。電力会社は新規参入業者との競争条件を整える電力会社間の競争が進むとみられる。電力会社は新規参入業者との競争条件を整える電力会社間の競争が進むとみられる。



また、大手電力会社が新規参入業者への費用を安くする際の規制を、事業者は電網に電力を送るための送電料金を「送電料金」と呼ばれている。電力会社は新規参入業者との競争条件を整える電力会社間の競争が進むとみられる。電力会社は新規参入業者との競争条件を整える電力会社間の競争が進むとみられる。

大規模停電への警戒怠るな 「原発ゼロ」の夏

◆深刻な電力不足懸念

今年初め、「原発ゼロ」の夏となり、深刻な電力不足が懸念されている。政府は、具体的な節電目標を見送り、自主的な節電の要請にとどめた。「企業に与える影響に配慮した」と説明するが、猛暑で電力需要が急増すれば、電力不足から大規模停電が発生する恐れもある。

昨年夏に稼働していた4号機は、9月以降、運転を停止している。両機合計で24万キロワットあたりの電力が、今夏は失われる計算だ。深刻な電力不足に陥る事態は、地震前に原発比率が高かった関西電力が、ピーク時の電力需要に対して低水準の準備率で対応している。関西電力の危険性は、21万キロワットの出力で運転する必要がある。21万キロワットの出力で運転する必要がある。21万キロワットの出力で運転する必要がある。

原発停止の長期化に伴い、火力発電所のフル稼働が続いている。40年以前には、建設から40年経たない老朽火力も含まれており、5%の出力しか出ない。25%の出力しか出ない。25%の出力しか出ない。25%の出力しか出ない。

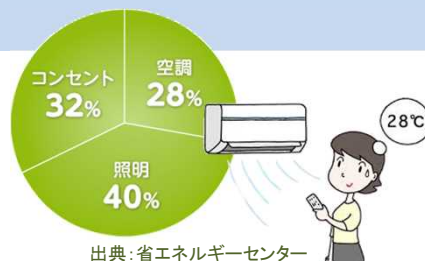
電力抑制の中心は、大規模な工場やビルなど。高まらざるを得ない。高まらざるを得ない。高まらざるを得ない。高まらざるを得ない。

7月、夏の間に気温が1度上がると、電力需要が50%増える。7月、夏の間に気温が1度上がると、電力需要が50%増える。7月、夏の間に気温が1度上がると、電力需要が50%増える。

◆企業でできる！快適性を兼ね備えた節電のポイント

一般的に「節電」は、電力消費量を抑えるために我慢をしたり、「快適性」を犠牲にしてしまうイメージがあります。ここでは、「快適性」を出来るだけ損なわずに実現できる取り組みをご提案。

●オフィスにおけるエネルギー消費の割合(右図)
これら3つの設備について、消費を減らすことが節電のポイントとなります。



出典：省エネルギーセンター

1.照明で節電！

- 執務エリアの照明を半分程度間引きする。
- 使用していないエリア(会議室・廊下等)は消灯を徹底する。
- 昼休みなどは完全消灯を心掛ける。
- 従来型蛍光灯を、高効率蛍光灯や、LED照明に交換する。

2.コンセント動力で節電！

- エレベーターやエスカレーターの稼働を半減/停止する。
- 電気式給湯器、給茶機、温水洗浄便座、エアタオル等のプラグをコンセントから抜く。

3.OA機器で節電！

- 長時間席を離れるときは、OA機器の電源を切るか、スタンバイモードにする。

4.空調で節電！

- 執務室の室内温度を28℃とする。
- 使用していないエリアは空調を停止する。
- フィルターを定期的に清掃する。
- 朝の涼しい時間帯から設備を起動したり、分散起動することにより、立ち上げによるピーク電力上昇を抑制する。

◆節電にも一役買います！蓄電池・ENEBOX(エネボックス)

災害時の急な停電・電圧変動などによる電源トラブルを回避するとともに節電としても役立つENEBOX。さまざまな環境を強力にサポートします。



活用シーン例

- | | |
|-------|------|
| 医療機関 | 企業 |
| 老人ホーム | 研究所 |
| 自治体 | 一般家庭 |

詳しくはHPやカタログをご覧ください。

新製品のご案内

NEW

太陽光パネルからの充電のみで、完全電気代ゼロのシステム！

「ENEBOX-ZERO」近日発売
※詳細は後日HPにアップします。



フロンティアオース